

# 虹の仲間

2004  
冬号 | vol. 12

炎が燃えさがる。松明を掲げた村の衆が、社殿めがけて突進する。社殿を守り戦う厄年の男たち。狂気をはらみ、たかぶる攻防一。人々の熱気が最高潮に達するころ、手締めを台図に社殿に点火。空高くあがる火焰に、人々は無病息災と厄除を祈る。攻め方も守り方も肩を組む。村びとの力を結集した道祖神まつり。年に一度、心がひとつになる夜。

## 道祖神まつり (野沢温泉村)



### 表紙のおすすめスポット

#### 道祖神まつり(野沢温泉村)

昔から日本全国各地で、道祖神は石に像や文字を刻んで村境や辻などに広く祀られており、小正月に正月飾りなどを焼く「どんど焼き」ともいわれる行事はここ北信州の各地でも行なわれています。

中でも野沢温泉の火祭りは、毎年1月15日の夜に行なわれていますが、この種のものとしては壮大な規模で行なわれており、平成5年12月に国の重要無形文化財に指定されました。

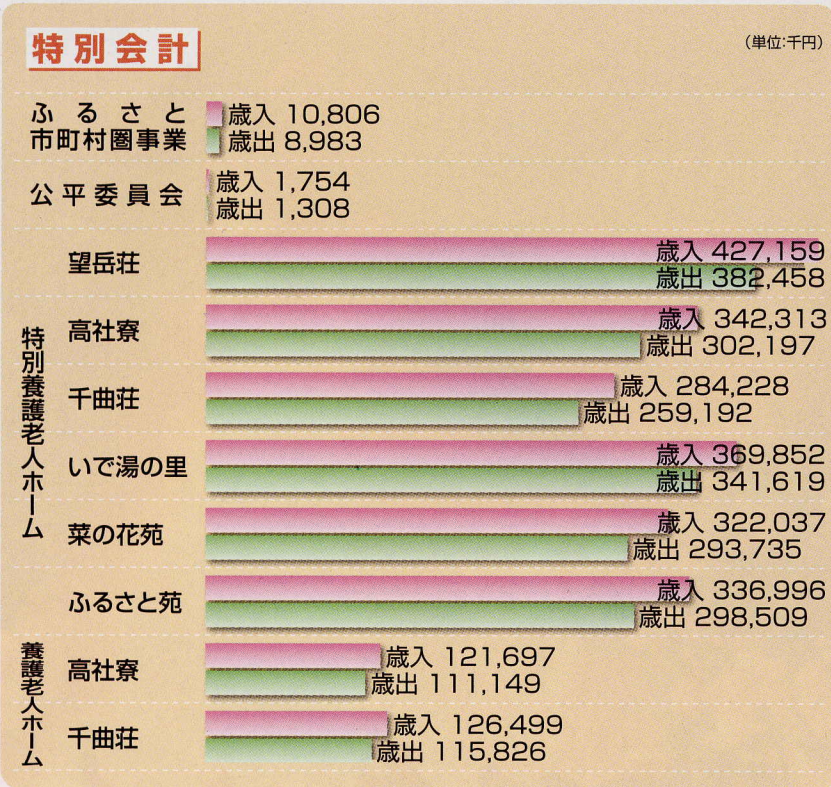
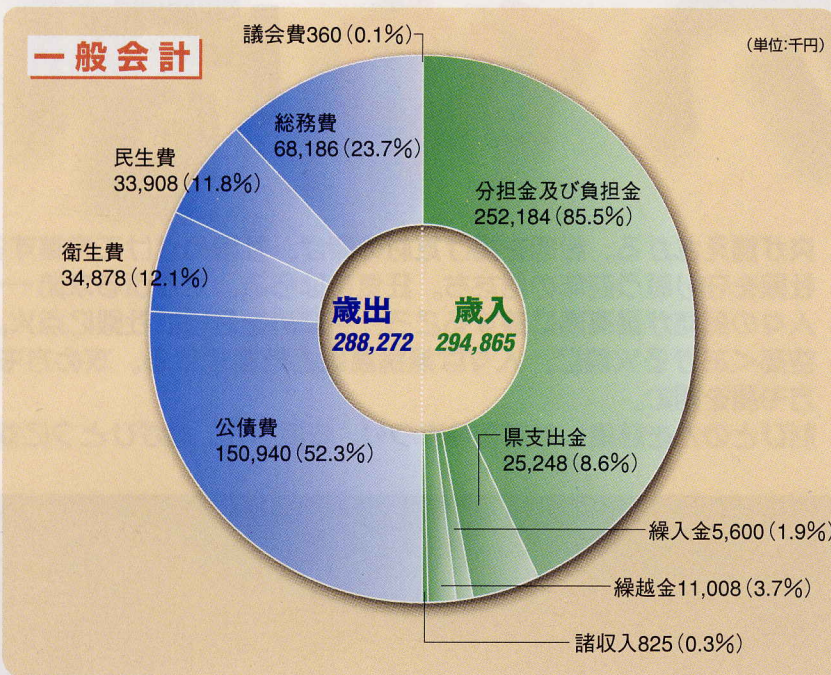
この冬は、寒い夜空を真っ赤に染めて燃え上がる道祖神まつりの熱気を、是非皆さんの身体で体感してみてください。



# 平成14年度 広域連合決算報告

平成14年度

平成15年10月北信広域連合議会定例会において、平成14年度一般会計・特別会計決算が認定されました。



### 財産や借入金 (平成15年3月31日現在)

|     |       |                      |
|-----|-------|----------------------|
| 財 産 | 土 地   | 26,738m <sup>2</sup> |
|     | 建 物   | 23,665m <sup>2</sup> |
|     | 基 金   | 1,781,707千円          |
| 地 方 | 債     | 2,143,283千円          |
| 一 時 | 借 入 金 | 0千円                  |

### 主な支出

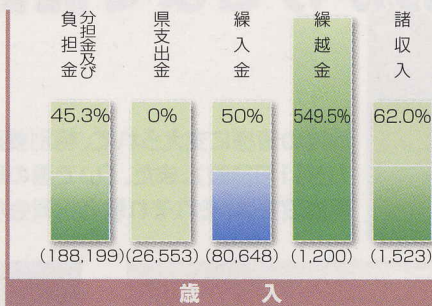
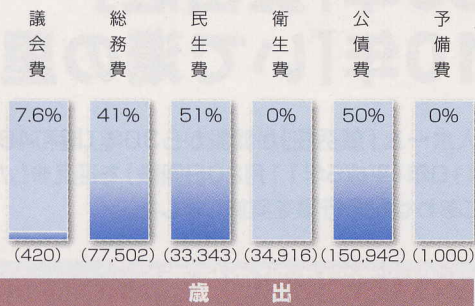
|                  |         |
|------------------|---------|
| ■一般会計            |         |
| ○介護認定審査会事務       | 1,168万円 |
| ○広域観光ホームページ作成事業  | 132万円   |
| ○要介護認定システム改正     | 252万円   |
| ○病院群輪番制病院運営事業費補助 | 3,488万円 |
| ■ふるさと市町村圏特別会計    |         |
| ○観光の里づくり事業       | 50万円    |
| ○スポーツの里づくり事業     | 200万円   |
| ○文化の里づくり事業       | 500万円   |
| ■特別養護老人ホーム特別会計   |         |
| 望岳荘              |         |
| ○施設生活・保健衛生費      | 6,319万円 |
| 高社寮              |         |
| ○エアコン設置工事他       | 723万円   |
| ○電動ベッド他備品購入      | 455万円   |
| ○施設生活・保健衛生費      | 4,726万円 |
| 千曲荘              |         |
| ○居室エアコン設置工事他     | 688万円   |
| ○電動ベッド他備品購入      | 210万円   |
| ○施設生活・保健衛生費      | 3,694万円 |
| いで湯の里            |         |
| ○居室冷房設備設置工事他     | 1,040万円 |
| ○車椅子他備品購入        | 160万円   |
| ○施設生活・保健衛生費      | 4,774万円 |
| 菜の花苑             |         |
| ○施設生活・保健衛生費      | 4,883万円 |
| ふるさと苑            |         |
| ○ポータブルトイレ他備品購入   | 24万円    |
| ○施設生活・保健衛生費      | 4,430万円 |
| ■養護老人ホーム特別会計     |         |
| 高社寮              |         |
| ○施設生活・保健衛生費      | 3,179万円 |
| 千曲荘              |         |
| ○冷蔵庫備品購入         | 8万円     |
| ○施設生活・保健衛生費      | 2,866万円 |

平成15年度 上半期の予算執行状況

北信広域連合二般会計及び特別会計の今年度上半期(平成15年4月1日〜平成15年9月30日)の予算執行状況についてお知らせします。  
これは、圏域住民の皆さんに「北信広域の台所がどのように計画され、運用されているか」を知っていただくためのものです。

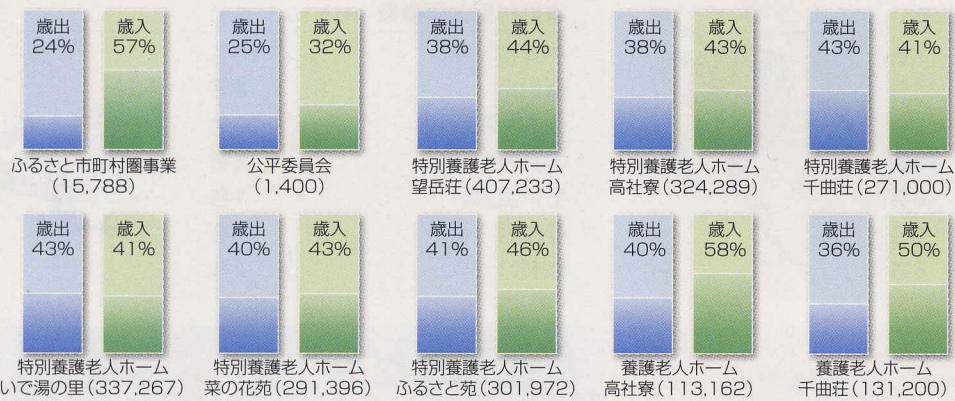
一般会計

( )内は予算額(単位:千円)



特別会計

( )内は予算額(単位:千円)



ふるさと市町村圏基金活用事業

観光の里づくり事業

「北信州ふるさとフェスティバル2003 ~北信州きのこまつり~」開催

10月26日、栄村北信小学校を会場に「北信州きのこまつり」として開催されました。会場では「きのこ」を中心とした試食や展示販売、野生のきのこ展などが開かれました。

また、なめこの駒打ち体験会場では大人から子供まで大勢の方々が駒打ちを行い、原木をお持ち帰りいただきました。

このフェスティバルは今回で圏域市町村を一巡したため、来年度からは新たな事業として展開される予定です。





# おかげさまで開設30年「望岳荘」 10年「いで湯の里」

地域の皆様に支えられて、特別養護老人ホーム「望岳荘」が開設から30年（昭和48年12月1日開設）、また、「いで湯の里」は10年（平成5年11月20日開設）を迎えました。両施設では、それぞれ敬老祝賀会などにあわせ記念行事を実施しました。

## <望岳荘の概要>

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 定員:介護老人福祉施設            | 90名 |
| 短期入所生活介護               | 6名  |
| 市町村別入所者数 (H15.10.31現在) |     |
| 中野市                    | 17名 |
| 飯山市                    | 34名 |
| 山ノ内町                   | 8名  |
| 木島平村                   | 18名 |
| 野沢温泉村                  | 6名  |
| 豊田村                    | 1名  |
| 栄村                     | 6名  |



## <いで湯の里の概要>

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 定員:介護老人福祉施設            | 70名 |
| 短期入所生活介護               | 10名 |
| 市町村別入所者数 (H15.10.31現在) |     |
| 中野市                    | 23名 |
| 飯山市                    | 8名  |
| 山ノ内町                   | 20名 |
| 木島平村                   | 8名  |
| 野沢温泉村                  | 1名  |
| 豊田村                    | 7名  |
| 栄村                     | 2名  |



## 「感謝の30周年」 望岳荘施設長

「オマエタも、食べる」

「アリガトウ ○○さん……。綿アメ、うまいね。」

自分の口へ入れるよりも先に、綿アメを千切ってあげるおばあさんと、それをすんわりと受け入れる高校生達。一夏休みに、ボランティアに訪れていた高校生と利用者のやりとりの一コマです。

今では、長野県内に120以上の特別養護老人ホームがありますが、望岳荘が開所した昭和48年には、7施設しかありませんでした。その県内8番目に開所した当施設も、今年30周年の節目の年を迎えました。その間、平成13年11月には改築移転という大事業があり、明るく広い施設に生まれ変わりました。

又、30年の間には、この望岳荘にたくさんの人々の人生模様がざっしりと描かれました。利用者・家族・ボランティア・地域の人々…そして職員。

そんな伝統ある望岳荘の人生模様に、少しでも加えさせて頂くという貴重な機会を与えてくださった多くの方々から感謝申し上げます。

午後6時半頃、「こんばんは、おじゃまします。」と、本や紙芝居を片手にそと施設に入ってくるAさん。「仕事場では、もう私の出番がなくなってしまったから、今度は、お年寄りの方に聞いてもらえると嬉しいの。」毎週のように来てくださっています。

午後8時過ぎ、「こんばんは、お世話様です。」と、窓口で丁寧に腰を折るBさん。「何にも言わないからつまないや。」と言いつつも毎日のように面会にいらっやいます。

望岳荘が、これからも地域福祉に貢献し、地域の拠点として開かれた施設づくりに、職員一同努力していきたいと思っておりますので、今後共一層のご指導とご支援を賜りますようお願いいたします。

## 「10周年に思う事」 いで湯の里施設長

平成5年10月1日、北信地域広域行政事務組合派遣を命ぜられ、1ヶ月間事務局員として勤務し、11月1日付で「いで湯の里」寮長として発令を受け、開所に向けた準備に入りました。

11月1日はまだ建設工事が完成せず、約2週間ほど山ノ内町地域福祉センターに間借をしながら開所に向け準備をしました。私は福祉のことは何もわからず、周りの職員に助けられながらの毎日でした。開所は11月20日、いよいよ入所が始まり、施設内には緊張が走りました。

開所に向けまず必要となった事は、朝食介助員と管理宿直員の人たちでした。近隣の佐野区内、穂波温泉区内の知人を廻り協力していただける方々を探しましたが、快くお引き受け頂きました当時の皆様には、今もって頭が下がる思いであります。

まずは順調な滑り出しをしたと思っておりますが、なにより地域の皆様方の暖かい応援とご協力があればこそと感謝申し上げます。

開所から10年目を迎える本年4月、縁があって再度私に「いで湯の里」勤務を命ぜられ、2回目の寮長（施設長）として着任いたしました。

まず最初に入所者のお名前を拝見させていただき、10年前のお名前が何人か目に止まり喜ばしく思いました。私は直接処遇に手を出すわけではありませんが、入所者の皆様が毎日の生活に不便を感じない様に、安心して楽しい生活が送れる環境づくりを心掛けたいと思っております。

終わりに開所から今日までご理解とご協力を頂きました地域の大勢の皆様、開所当時苦労を共有した職員、又現在の職員それぞれに感謝を申し上げ、今後共「いで湯の里」が地域に根ざした信頼される施設となります様に、ご協力を頂きたく改めてお願い申し上げます。